

# MANAGEMENT 10

2015 NO.308

マネジメンスクエア

# SQUARE



■まちづくり発達史

## TX効果と子育て環境の整備を 両輪に発展を続ける 流山市

■創業社長のこぼれ——わたしのリーダー論

**西辻一真**

[株式会社マイファーム代表取締役]

■会社を強くする！ 実践経営塾

**資格取得支援でやる気をもてる**



# 選ばれる商品づくりの姿勢で、 会員制リゾートクラブ事業を強力推進

## 株式会社大倉

(株)大倉は、宅地造成や戸建て住宅、分譲マンションの供給、リフォームなどを手がけてきた総合デベロッパー。一方で、会員制リゾートクラブの運営を1970年代から手がける業界の草分け的存在である。昨年は、富士河口湖に新しく「ザグランリゾートプリンセス富士河口湖」をオープンさせるなど、この分野の関東圏での事業拡大に本腰を入れている。

### 会員制リゾートクラブの 草分け的存在

日本の会員制リゾートクラブは、昭和40年代の列島改造ブームの時代に登場した。その後、オイルショックやバブル崩壊などの荒波にさらされながらも、レジャー志向の高まりとともに定着し、現在では3140億円ほどの市場規模を持つに至っている(「レジャー白書2015」)。その会員制リゾートクラブの草分けの一つが、(株)大倉が運営する「ザグランリゾート」だ。



温泉でくつろぎ、富士山を楽しむ。リゾートの醍醐味を満載した「ザグランリゾートプリンセス富士河口湖」

同社は、もとの社名を大倉建設といい、大阪を本拠に1962(昭和37)年に創業。戸建て住宅の建売販売を皮切りに、宅地開発、マンション分譲などに事業を拡大してきた。用地の選定から住宅の設計、施工、販売、アフターケアに至るまで、グループで一貫管理することで商品



ゆったりとした「ザグランリゾートプリンセス富士河口湖」の客室と趣向を凝らした会席料理

の質を高め、顧客の信頼を獲得。これまでに戸建・宅地約6万区画、マンションは約2万戸を供給してきた実績を持つ。

そんな同社がリゾート事業に進出したのは1974(昭和49)年のことだ。当初「ジャンボクラブ」という名称でスタートし、2008(平成20)年に社名変更したのを機に「ザグランリゾート」と改めた。リゾート事業に着手した頃を振り返り、濱川佳己常務取締役は次のように言う。

「田中角栄元首相の提唱した日本列島改造論によって、別荘ブームが起ったのですが、すぐに下火になってしまいました。なぜなら、休暇で別荘に行っても楽しめなかったから



濱川佳己常務取締役

じめスタッフがお客様一人ひとりを把握し、きめ細かいおもてなしをできるようにするため(濱川常務)。スタッフと親しくなり、利用頻度の高まった会員も多い。

会員同士の交流を深める機会として、ホテルではさまざまなイベントを仕掛けてもいる。香西かおりさんや鳥羽一郎さん、山川豊さんといった有名歌手が出演する歌謡ショーをはじめ、ゴルフコンペ、ボウリング大会、カラオケ大会、オリジナルツアールなど内容は盛りだくさんだ。ほかに、月刊の会報誌の発行やメールで各種情報を届けるなど、会員とのつながりを大事にした取り組みが続いている。

そのような姿勢が会員を引きつけるのだろう。なかには、年間100回以上宿泊する会員もいるという。

もともと大阪に本拠を置く同社は、2008(平成20)年の社名変更の際、大阪・東京の2

### 全国の著名リゾートで 21施設を運営

ザグランリゾートは現在、有馬(兵庫県)、軽井沢(長野県)、箱根(神奈川県)といった全国の著名リゾートに21施設(ホテル)を運営している(提携1施設も含む)。

会員には、メンバーズとオーナーズの2種類が用意されている。メンバーズは、預託金を納めてホテルを利用するクラブ創設時からのスタイルだが、のちに1室の所有権(土地も含む)をメンバーで共有するオーナーズシステム「ザグランリゾートエレガント」をラインナップに加えた。

法人会員制度もある。「資産の有効活用のため、自社の保養施設を手放し、会員制リゾートホテルとの契約に切り替える企業が増えている。福利厚生の一環としてご活用いただいています。上司や同僚への気がねもなく、いろいろな観光地にも行けると、会員企業の社員様にも好評のようです(濱川常務)」

また、同社の住宅購入者はクラブ会員として3年間無料登録されるという特典も用意されてお

### 関東圏での 事業拡大に注力

こだわってきた「おもてなし」の中で特に力を入れてきたものの一つが食事だ。厚生労働大臣表彰を受けた総料理長(関西割烹 京朋友会会長・日本調理師連合会副会長)が、各ホテルの料理長を指導・監督。地元の特産品や旬の食材、新しい調理法を取り入れるなど、会員制という性質上、リピート利用頻度の高い利用者に対して、新たな感動を提供できるよう工夫を凝らしている。

また、会員にとっては、セカンドハウスともなるホテルだけに、アットホームな雰囲気づくりに心をつくだく。各ホテルを20〜70室程度のコンパクトな造りにしているのも「支配人は

本社制に移行しており、今後

関東圏でのリゾート事業も強化したい考えだ。その一環として昨年7月、山梨県有数のリゾート地である富士河口湖町に「ザグランリゾートプリンセス富士河口湖」をオープンした。客室は43室で、大浴場や各客室から、世界遺産の富士山が望める絶好のロケーション。食事では、甲州牛やアユ、ブドウといった山梨ならではの逸品も堪能できる。関東圏のみならず、全国の会員から人気を集めているという。

最近では質の高い観光・リゾート地へのニーズが高くなっており、ゆとりある豊かな生活を志向する層は確実に増えている。団塊世代がリタイアの時期を迎えるなど追い風も吹く。上質なサービスとおもてなしにこだわった「ザグランリゾート」の今後の躍進に注目だ。

#### 会社概要

- 設立 1964(昭和39)年(創業1962年)
- 代表者 川合南都子
- 所在地 大阪府大阪市北区天神橋2丁目北2番11号
- 資本金 30億円
- 従業員数 900人(グループ全体)
- 事業内容 住宅分譲・販売、会員制リゾートホテルの運営など(千葉銀行取引店 大阪支店)